

プログラム 10月31日(金)

第1会場 (学術総合センター 2F 一橋講堂)

受付開始 9:00～

開会の辞 9:25～9:30 第34回日本川崎病学会・学術集会 会頭
東京女子医科大学八千代医療センター 小児科 寺井 勝

一般口演 [疫学 / 重症予測] 9:30～11:00

座長：北里大学医学部 小児科 石井 正浩
東京都立小児総合医療センター 循環器科 三浦 大

O-01 川崎病疫学の半世紀の軌跡ーデータベース構築と疫学像の推移ー

Data-base building of the nationwide surveys of Kawasaki disease approximately half a century

- 1) 自治医科大学 公衆衛生学、2) 日本川崎病研究センター
○屋代 真弓¹⁾、中村 好一¹⁾、柳川 洋¹⁾、川崎 富作²⁾

O-03 川崎病免疫グロブリン不応例の疫学的検討

Descriptive epidemiology of patients non-responding to intravenous immunoglobulin therapy for Kawasaki disease

- 1) 自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門
2) 宇都宮市保健所
○牧野 伸子¹⁾、中村 好一¹⁾、屋代 真弓¹⁾、上原 里程²⁾、柳川 洋¹⁾

O-04 当科で経験した川崎病追加 IVIG 不応例の後方視的検討

Retrospective analysis of KD patients nonresponsive to second IVIG.

- 横須賀市立うわまち病院 小児科
○尾野 美奈子、永元 哲治、田中 健、松浦 東吾、角 春賢、村島 義範、佐藤 隆介、
岩岡 亜理、山藤 陽子、毛利 陽子、毛利 健、宮本 朋幸

O-05 当院における初回 IVIG 療法不応の難治性川崎病症例の臨床的検討

The clinical aspects of the cases of refractory Kawasaki disease : A single center experience

- 東京女子医科大学東医療センター小児科
○本間 哲、長谷川 茉莉、小谷 碧、東 範彦、老谷 嘉樹、杉原 茂孝

O-06 初回免疫グロブリン療法が奏功した川崎病199例、群馬スコア5点未満の川崎病138例における急性期冠動脈異常の予測因子に関する検討

Predictive indicator of coronary artery abnormalities in Kawasaki disease patients who have well responded to initial intravenous immunoglobulin therapy.

1) 聖マリアンナ医科大学病院小児科、2) 川崎市立多摩病院小児科

○長田 洋資¹⁾、後藤 建次郎²⁾、桜井 研三²⁾、中野 茉莉恵¹⁾、升森 智香子²⁾、都築 慶光¹⁾、水野 将徳¹⁾、有馬 正貴¹⁾、栗原 八千代¹⁾、麻生 健太郎¹⁾

O-07 ガンマグロブリン不応川崎病患者の予測モデル：ロジスティック回帰とランダムフォレスト法の比較

Predictive modeling for immunoglobulin-resistant Kawasaki disease: conventional logistic regression vs random forest

1) キッコーマン総合病院小児科、2) 東京大学小児科

○竹内 正人¹⁾、犬塚 亮²⁾、進藤 孝洋²⁾、林 泰祐²⁾、平田 陽一郎²⁾、清水 信隆²⁾、張田 豊²⁾、岡 明²⁾

O-08 プレセプシンの高値は川崎病におけるGG不応リスクスコアを5点引き上げる

High prespsin value boost risk score for GG unresponsiveness around 5 points in Kawasaki disease.

小松市民病院 小児科

○上野 良樹、大月 哲夫、大月 幸、木場 由希子

O-09 尿β2ミクログロブリンは免疫グロブリン大量療法不応予測因子になりうるか

Can urine β2 microglobulin be a predictive factor of patients refractory to intravenous immunoglobulin

倉敷中央病院小児科

○好川 貴久、脇 研白、岩井 篤、荻野 佳代、林 知宏、新垣 義夫

O-02 エコチル調査による川崎病の大規模出生コホート研究の紹介

The Japan Environment and Children's Study and Kawasaki disease

1) 医療研究センター 腎臓・リウマチ・膠原病科、

2) 国立成育医療研究センター エコチル調査メディカルサポートセンター

3) 国立成育医療研究センター 総合診療部

4) 国立成育医療研究センター 免疫アレルギー研究部

○伊藤 秀一¹⁾、山本 貴和子²⁾、石塚 一枝²⁾、小室 久子²⁾、目澤 秀俊²⁾、益田 博司³⁾、阿部 淳⁴⁾、大矢 幸弘²⁾

O-10 川崎病の冠動脈病変マーカーとしての PTX3、sLOX-1、MMP-9 の有用性について

Plasma PTX3, sLOX-1 and MMP-9 levels in predicting the occurrence of coronary artery lesions in patients with Kawasaki disease

- 1) 愛知医科大学医学部小児科、2) あいち小児保健医療総合センター循環器科、
 - 3) 金沢大学医薬保健研究域医学系血管発生発達病態学 (小児科学)、
 - 4) 神戸学院大学薬学部臨床薬学部門、5) 東京大学先端科学技術研究センター計量生物学
- 鬼頭 敏幸¹⁾、北川 好郎¹⁾、山川 紀世志¹⁾、名古 希実¹⁾、早川 朋人¹⁾、馬場 礼三²⁾、金子 淳³⁾、久米 典昭⁴⁾、浜窪 隆雄⁵⁾

O-11 川崎病急性期における血清テネイシンC値による初回治療効果判定

Tenascin-C as a potential biomarker for predicting therapeutic effect in Kawasaki disease

- 1) 国立国際医療研究センター 小児科、2) 順天堂大学大学院 医学研究科、
 - 3) 三重大学マトリックスバイオロジー研究センター、4) 国立国際医療研究センター 循環器科、
 - 5) 国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー研究部、6) 富山大学医学部 小児科、
 - 7) 東邦大学医療センター大森病院 小児科学講座、8) 東邦大学医療センター大橋病院 病院病理部、
 - 9) 国立循環器病研究センター 小児循環器科、10) 久留米大学医学部 小児科、
 - 11) 北海道大学医学部 小児科、12) 三重大学医学部 小児科、13) 福岡大学医学部 小児科
- 大熊 喜彰¹⁾²⁾、今中 恭子³⁾、廣江 道昭⁴⁾、松下 竹次¹⁾、阿部 淳⁵⁾、市田 路子⁶⁾、佐地 勉⁷⁾、高橋 啓⁸⁾、白石 公⁹⁾、須田 憲治¹⁰⁾、武田 充人¹¹⁾、三谷 義英¹²⁾、吉兼 由佳子¹³⁾

O-12 「川崎病血管炎は動脈硬化の危険因子か？」究明小委員会報告

Are Patients with Systemic Vasculitis after Kawasaki Disease at Risk for Premature Atherosclerosis?

- 1) 日本大学医学部小児科学系小児科学分野、2) 日本医科大学 小児科、
 - 3) 三重大学大学院医学研究科小児科学、4) 東邦大学医療センター大橋病院病理診断科、
 - 5) 京都府立医科大学大学院医学研究科小児循環器・腎臓病学
- 能登 信孝¹⁾、加藤 雅崇¹⁾、深澤 隆治²⁾、三谷 義英³⁾、高橋 啓⁴⁾、八幡 倫世⁵⁾、濱岡 建城⁵⁾

O-13 内径の Z スコアによる川崎病冠動脈瘤の重症度の評価 —多施設共同研究による中間解析—

Estimation of severity of coronary artery aneurysm by Z-score of the diameter in Kawasaki disease: interim analysis of multi-center study

- 1) 東京都立小児総合医療センター、
 - 2) Division of Clinical Pharmacology and Toxicology, The Hospital for Sick Children, Toronto、
 - 3) NTT 東日本札幌病院小児科、4) 東邦大学医療センター大森病院第一小児科学、
 - 5) 慶應義塾大学病院小児科、6) 名古屋大学小児科、7) 鹿児島大学小児発達病態分野、
 - 8) 京都府立医科大学大学院小児循環器・腎臓学、9) 日本医科大学小児科
- 福島 直哉¹⁾、三浦 大¹⁾、小林 徹²⁾、布施 茂登³⁾、佐地 勉⁴⁾、山岸 敬幸⁵⁾、加藤 太一⁶⁾、野村 裕一⁷⁾、濱岡 建城⁸⁾、深澤 隆治⁹⁾

特別講演 1 13:30～14:30

座長：富山大学医学部 小児科 市田 路子

Kawasaki Disease 2014: Old Perspectives and New Insights

Stanford T. Shulman, M.D. Professor of Pediatric Infectious Diseases at Northwestern University and Medical director of Ann & Robert H. Lurie Children's Hospital of Chicago, Chicago, IL

一般口演 [病態・病因] 14:40～15:50

座長：和歌山県立医科大学 小児科 鈴木 啓之
日本大学医学部 小児科学系小児科学分野 鮎沢 衛

O-14 川崎病患児における四肢インピーダンス値の検討

Analysis of Multiple-Frequency Bioelectrical-Impedance Values in the Limbs of Kawasaki Disease Patients

- 1) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野、
2) 鹿児島市立病院小児科

○野村 裕一¹⁾、益田 君教²⁾、森田 康子²⁾、二宮 由美子¹⁾、上野 健太郎¹⁾、江口 太助¹⁾、河野 嘉文¹⁾

O-15 マウス川崎病様血管炎における自己免疫応答の関与

Involvement of autoimmunity in Kawasaki disease-like murine vasculitis

- 1) 京都府立医科大学小児循環器腎臓学講座、2) 東京都医学総合研究所認知症高次脳機能研究分野、
3) 東京薬科大学薬学部免疫学教室

○中村 明宏¹⁾、亀谷 富由樹²⁾、三浦 典子³⁾、鈴木 千夏¹⁾、大野 尚仁³⁾、濱岡 建城¹⁾

O-16 iPS 細胞由来血管内皮細胞を用いたガンマグロブリン不応川崎病の病態解明

Analysis of the etiology of intravenous immunoglobulin-resistant Kawasaki disease using iPSCs technology

- 1) 京都府立医科大学大学院医学研究科小児循環器・腎臓学、2) 京都大学 iPS 細胞研究所

○池田 和幸¹⁾²⁾、天久 朝廷²⁾、松井 敏²⁾、八幡 倫代¹⁾、岡本 亜希子¹⁾、鈴木 千夏¹⁾、朽津 有紀¹⁾、渡辺 亮²⁾、長船 健二²⁾、濱岡 建城¹⁾

O-17 川崎病における EBV 及び CMV 抗体価

Antibodies to Epstein-Barr virus and Cytomegalovirus in patients with Kawasaki disease

KKR 札幌医療センター

○吉岡 幹朗、伊藤 舞、岩本 圭佑、大島 由季代、津曲 俊太郎、縄手 満、築詰 紀子、鹿野 高明、高橋 豊

O-18 アデノウイルス感染を契機に川崎病を同時発症した一卵性双生児症例

Development of Kawasaki Disease associated with adenovirus infection in identical twins

1) 河北総合病院 小児科、2) 国立成育医療研究センター 腎臓・リウマチ・膠原病科、

3) 国立成育医療研究センター 免疫アレルギー研究部、4) 国立感染症研究所 感染症疫学センター

○福田 清香¹⁾、藤原 摩耶¹⁾、伊藤 秀一²⁾、阿部 淳³⁾、花岡 希⁴⁾、藤本 嗣人⁴⁾、勝盛 宏¹⁾

O-19 川崎病患者の末梢血、咽頭・直腸スワブのメタゲノム解析

Metagenomic analysis of blood, oral and gut microbiota in patients with Kawasaki Disease

1) 国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー研究部、2) 周産期研究部、

3) 千葉大学大学院・小児病態学、4) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター

○阿部 淳¹⁾、中林 一彦²⁾、江畑 亮太³⁾、黒田 誠⁴⁾

O-20 川崎病発症機序における非受容体型 Proline-rich tyrosine kinase2 (Pyk2) の関与について

Possible involvement of Proline-rich tyrosine kinase 2 (Pyk2) in the Pathogenesis of Kawasaki disease

1) 京都府立医科大学大学院医学研究科小児循環器・腎臓学、

2) 京都府立医科大学 大学院医学研究科 循環器・腎臓内科学、

3) 東京薬科大学 薬学部 免疫学教室

○鈴木 千夏¹⁾、中村 明宏¹⁾、沖垣 光彦²⁾、三浦 典子³⁾、大野 尚仁³⁾、八幡 倫代¹⁾、岡本 亜希子¹⁾、吉岡 綾子¹⁾、朽津 有紀¹⁾、池田 和幸¹⁾、濱岡 建城¹⁾

イブニングシンポジウム [川崎病の病因をふたたび考える] 17:00 ~ 19:00

座長：国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー研究部 阿部 淳
自治医科大学 公衆衛生学教室 中村 好一

共催：日本製薬株式会社

SY-01 疫学像からみた川崎病病因論へのアプローチ

Epidemiologic approach to the etiology of Kawasaki disease

自治医科大学 公衆衛生学教室

○中村 好一

SY-02 IVIG 製剤治療抵抗性川崎病へのインタフェロン適用可能性の探索

川崎病 (KD) の trigger は、花粉であろう (第 12 報) 2013 年東京都定点報告 KD 患者数は過去最大であったが、'14 年患者数は花粉飛散数減少に対応して減少が目立つ

Is it possible to apply Type I interferons to IVIG resistant KD? The trigger of KD is pollens (12) . KD patient Nos. in '13 were most so far and those decrease has been outstanding in response to decreased Nos. of the pollen releases in '14.

1) 皮膚科学疫学研究所 (横浜市戸塚区戸塚町)、2) (独) 理研横浜研究所、3) (独) 科学技術振興機構
○粟屋 昭¹⁾²⁾³⁾

SY-03 川崎病: バイオフィルム由来の microbe-associated molecular patterns (MAMPs) による疾患 (仮説)

Kawasaki disease: A biofilm-mediated microbe-associated molecular patterns (MAMPs)-induced disease (A hypothesis)

九州大学大学院医学研究院成長発達医学 (小児科学)
○楠田 剛、中島 康貴、原 寿郎

SY-04 川崎病の遺伝背景解明の現状

Genetics of Kawasaki disease

千葉大学大学院医学研究院 環境健康科学講座 公衆衛生学
○尾内 善広

SY-05 川崎病と上部消化管細菌

Kawasaki Disease and upper GI microbiota

1) 東京女子医科大学小児科、2) 順天堂大学大学院医学研究科 プロバイオティクス研究講座
○永田 智¹⁾、山城 雄一郎²⁾

SY-06 *Candida Albicans* Water Soluble Fraction (CAWS) による血管炎は川崎病モデルといえるのか?

Is *Candida Albicans* Water Soluble Fraction induced vasculitis referred to as Kawasaki disease model?

日本医科大学小児科
○深澤 隆治、渡辺 誠、阿部 正徳、赤尾 見春、池上 英、上砂 光裕、勝部 康弘、小川 俊一

11月1日 土

第1会場（学術総合センター 2F 一橋講堂）

受付開始 8:45～

一般口演 [遠隔期] 9:00～10:40

座長：日本医科大学 小児科 深澤 隆治
倉敷中央病院 小児科 新垣 義夫

O-21 成人期にセグメント4の再梗塞を発症した川崎病既往患者2例

Recurrent myocardial infarction at segment 4 in two adult patients after Kawasaki disease

国立循環器病研究センター 小児循環器科

○津田 悦子、水野 将徳、小野 晋、辻井 信之、羽山 陽介、阿部 忠朗

O-22 急性期に正常冠動脈と診断され、学校心臓検診時に冠動脈瘤が発見された2例

Coronary aneurysms identified at school cardiac screening

1) 久留米大学医学部小児科、2) 久留米大学医学部小児科熊本市立医療センター

○吉本 裕良¹⁾、岸本 慎太郎¹⁾、工藤 嘉公¹⁾、須田 憲治¹⁾、松石 豊次郎¹⁾、八浪 浩一²⁾

O-23 FFRによって治療適応と判断した複合冠動脈病変を形成した川崎病性冠動脈瘤の一例

Coronary aneurysm would enhance physiological stenosis of coronary obstructive lesion in patients after Kawasaki disease

1) 千葉県こども病院 循環器科、2) 千葉県循環器病センター

○東 浩二¹⁾、村上 智明¹⁾、斎藤 裕子¹⁾、白神 一博¹⁾、福岡 将治¹⁾、田永 幸正²⁾、
中島 弘道¹⁾、青墳 裕之¹⁾

O-24 外科的治療の至適時期に苦慮している血栓性閉塞を伴った超巨大冠動脈瘤の1例

Appropriate time to bypass surgery in the case of giant aneurysm with thrombus

順天堂大学小児科

○原田 真菜、秋元 かつみ、重光 幸栄、中村 明日香、福永 英生、古川 岳史、大槻 将弘、
高橋 健、稀代 雅彦、清水 俊明

- 0-25** ガンマグロブリン不応川崎病に対するインフリキシマブ治療後の神経学的予後
Neurological prognosis of infliximab therapy against immunoglobulin - resistant Kawasaki disease
1) 国立病院機構甲府病院 小児科、2) 山梨大学 医学部 小児科
○勝又 庸行¹⁾²⁾、加賀 佳美¹⁾、小泉 敬一²⁾、戸田 孝子²⁾、喜瀬 広亮²⁾、長谷部 洋平²⁾、杉田 完爾²⁾、星合 美奈子²⁾
- 0-26** 「川崎病心血管後遺症の成人期医療への移行に関するアンケート調査」報告
Transition in young adults with coronary sequelae after Kawasaki disease
1) 日本大学医学部医学教育企画・推進室、2) 日本大学医学部小児科学系小児科学分野、
3) 東邦大学医療センター大森病院小児科、4) 日本医科大学小児科、
5) 京都府立医大大学院医学研究科小児循環器・腎臓学
○神山 浩¹⁾、鮎澤 衛²⁾、佐地 勉³⁾、小川 俊一⁴⁾、濱岡 建城⁵⁾
- 0-27** 急性期重症川崎病既往児における慢性期の Intima Media Thickness について
Intima Media Thickness of severe Kawasaki disease in acute phase
浜松医科大学小児科
○岩島 覚、田口 智英
- 0-28** 冠状動脈瘤形成成人剖検例の病理組織学的検討
Histopathological analysis of sudden death adults with coronary artery aneurysms
1) 東邦大学医療センター大橋病院病理診断科、2) 東京都監察医務院、3) 順天堂大学医学部法医学、
4) 埼玉医科大学医学部法医学
○高橋 啓¹⁾、大原関 利章¹⁾、横内 幸¹⁾、榎本 泰典¹⁾、勝碕 譲児¹⁾、林 紀乃²⁾、朝倉 久美子²⁾、斎藤 一之²⁾³⁾、高田 綾²⁾⁴⁾
- 0-29** 川崎病遠隔期における冠動脈石灰化機序の検討
Possible mechanism of coronary calcification in chronic-phase Kawasaki disease
京都府立医科大学小児循環器・腎臓病学
○八幡 倫代、池田 和幸、岡本 亜希子、鈴木 千夏、吉岡 綾子、朽津 有紀、濱岡 建城
- 0-30** 川崎病既往患者における Dual Source Computed Tomography (DSCT) による冠動脈壁肥厚の検索
Late wall thickening and calcification in patients after Kawasaki disease detected by Dual Source Computed Tomography
1) 国立循環器病研究センター 小児循環器科、2) 放射線診療部
○辻井 信之¹⁾²⁾、津田 悦子¹⁾、神崎 歩²⁾、石塚 潤¹⁾、中島 光一朗¹⁾、黒崎 健一¹⁾

O-31 小児期から冠動脈病変をフォローし急性冠症候群を発症した川崎病既往成人例
：ACS発症前、発症時、発症後中期の血管壁イメージング像の経過

Acute coronary syndrome in adults after Kawasaki disease, who had been followed-up after acute illness : Lesson from vessel wall imaging before, during , and after ACS event

1) 三重大学医学部小児科、2) 松阪市民病院循環器内科

○三谷 義英¹⁾、大橋 啓之¹⁾、澤田 博文¹⁾、早川 豪俊¹⁾、淀谷 典子¹⁾、大槻 祥一郎¹⁾、
村瀬 元昭²⁾、駒田 美弘¹⁾

特別講演 2 11:00～12:00 座長：東京女子医科大学八千代医療センター小児科 **濱田 洋通**

Medical Management of Patients with Important Coronary Artery Complications

Brian W. McCrindle, MD MPH Professor of Pediatrics, University of Toronto Staff Cardiologist and Senior Scientist Labatt Family Heart Centre The Hospital for Sick Children, Toronto, Canada

一般口演 [急性期治療] 13:10～14:30

座長：医療法人啓信会 京都きづ川病院 小児科

中川 雅生

横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター **森 雅亮**

O-32 川崎病に伴う Grisel 症候群（非外傷性環軸椎回旋位固定）は3歳以上の
女兒に多い

The feature of Grisel syndrome as a complication of Kawasaki disease

滋賀県立小児保健医療センター 小児科

○野崎 章仁、楠 隆、熊田 知浩、日衛嶋 郁子、林 安里、森 未央子、舞鶴 賀奈子、
魚住 梓、金子 愛子、横山 淳史、柴田 実、藤井 達哉

O-33 RAISE study の治療プロトコールに則り治療を行った後に冠動脈後遺症を
合併した 2 症例

Two cases of coronary artery aneurysm in Kawasaki disease in spite of combination of PSL and IVIG therapy.

聖マリアンナ医科大学病院 小児科

○都築 慶光、中野 茉莉恵、攪上 詩織、桜井 研三、慶野 大、水野 将徳、
麻生 健太郎

0-34 血漿交換療法が有効だった難治性川崎病の2例

Two cases of refractory Kawasaki disease effective to plasma exchange therapy

群馬県立小児医療センター 循環器科

○新井 修平、中島 公子、田中 健佑、石井 陽一郎、池田 健太郎、下山 伸哉、
小林 富男

0-35 左室不全と意識障害を呈し血漿交換により改善した1例

A case with left ventricular failure and unconsciousness treated with plasma exchange

日本大学医学部小児科学系小児科学分野

○阿部 百合子、鮎沢 衛、加藤 雅崇、趙 麻未、渡邊 拓史、大熊 洋美、小森 暁子、
市川 理恵、高橋 昌里

0-36 ECMO（体外式膜型人工肺装置）、血漿交換療法を行い後遺症なく経過した川崎病心筋炎の1例

A girl with of Kawasaki disease complicated with myocarditis who was treated by ECMO and plasma exchange

国立成育医療研究センター

1) 総合診療部、2) 循環器科、3) 腎臓・リウマチ・膠原病科、4) 集中治療科、
5) 研究所 免疫アレルギー研究部、6) 聖路加国際病院 小児科

○益田 博司¹⁾、小野 博²⁾、賀藤 均²⁾、石黒 精¹⁾、阪井 裕一¹⁾、伊藤 秀一³⁾、
西村 奈穂⁴⁾、石田 悠志⁶⁾、小澤 美和⁶⁾、阿部 淳⁵⁾

0-37 川崎病初回IG療法不応例における治療方針決定と診療報酬制度の関係

Relationship between the choice of treatment and the medical service fees system in IVIG resistant Kawasaki disease.

1) 自治医科大学地域医療学センター 公衆衛生学部門、2) 島田療育センター

○大瀧 潮¹⁾²⁾、屋代 真弓¹⁾、中村 好一¹⁾、柳川 洋¹⁾

0-38 ステロイド初期併用療法はどれほど有効か？

Steroid effectiveness for high-risk cases of Kawasaki disease

福岡大学医学部小児科

○吉兼 由佳子、橋本 淳一、廣瀬 伸一

0-39 不全型川崎病におけるリスク層別化による免疫グロブリン・プレドニゾロン初期併用療法の有用性に関する検討

Efficacy of immunoglobulin therapy with prednisolone in incomplete Kawasaki disease

1) 東京都立墨東病院 小児科、2) 東京都立小児総合医療センター 循環器科、
3) 東京都立小児総合医療センター 臨床試験科、4) 東京都立広尾病院 小児科、
5) 慶應義塾大学 小児科、6) 国立国際医療研究センター 小児科

○西口 康介¹⁾、平井 聖子¹⁾、三澤 正弘¹⁾、大塚 正弘¹⁾、宮田 功一²⁾、福島 直哉²⁾、
森川 和彦³⁾、原 光彦⁴⁾、山岸 敬幸⁵⁾、大熊 喜彰⁶⁾、三浦 大²⁾

O-40 免疫グロブリン不応予測例に対するステロイドパルス併用療法の長期予後
The long term prognosis of refractory Kawasaki disease patients with corticosteroid pulse combination therapy

北里大学医学部小児科

○扇原 義人、江波戸 孝輔、緒方 昌平、石井 正浩

アフタヌーンシンポジウム

[新たな急性期治療：巨大冠動脈瘤を併発させないために] 15：30～17：10

座長：千葉大学大学院医学研究院公衆衛生学 羽田 明

東邦大学医療センター大森病院小児科 佐地 勉

共催：帝人ファーマ株式会社

一般財団法人化学及血清療法研究所

SY-07 川崎病冠動脈瘤ゼロへの Roadmap “もっと減らそう合併症”
- 病日依存性と IVIG 不応を見越した Upgrade 療法による内皮細胞保護 -
Roadmap to the elimination of coronary aneurysm due to Kawasaki disease

東邦大学医療センター大森病院 小児科

○佐地 勉

SY-08 静岡での川崎病急性期治療に関する多施設前方視的共同研究の
成績について

A prospective multicenter study on the acute phase therapy for Kawasaki disease in Shizuoka

1) 静岡県立こども病院 免疫アレルギー科、2) 静岡川崎病研究会

○木村 光明¹⁾²⁾、伊藤 靖典¹⁾、徳永 郁香¹⁾、目黒 敬章¹⁾、瀬戸 嗣郎¹⁾

SY-09 川崎病の層別化による免疫グロブリン・プレドニゾロン併用療法に関する
研究 (Post RAISE) 多施設共同前向きコホート研究

A study on stratified treatment with immunoglobulin plus steroid for Kawasaki disease (Post RAISE), A Multicenter Prospective Cohort study

1) 東京都立小児総合医療センター循環器科、2) 国立国際医療研究センター小児科、

3) 東京都立公社小児科ネットワーク、4) 慶應義塾大学医学部小児科

○宮田 功一¹⁾、福島 直哉¹⁾、三浦 大¹⁾、森川 和彦¹⁾、大熊 喜彰²⁾、原 光彦³⁾、
大塚 正弘³⁾、山岸 敬幸⁴⁾

SY-10 重症川崎病に対するシクロスポリン A の有用性に関する医師主導治験

Clinical trial of Cyclosporin A to refractory Kawasaki disease

1) 千葉大学大学院医学研究院公衆衛生学、

2) 千葉大学, 東京女子医科大学八千代センター, 和歌山県立医大その他の参加機関

○羽田 明¹⁾、KAICA (Kawasaki disease study to assess the efficiency of Immunoglobulin plus CsA) trial の参加者²⁾

SY-11 重症川崎病における血漿交換療法施行の現状

—血漿交換施行症例 60 例の検討より—

Therapeutic strategy for immunoglobulin refractory Kawasaki disease including plasma exchange therapy in 60 patients

兵庫県立塚口病院 小児救急科

○高原 賢守、河内 晋平、山上 雄司、大西 聡、菅 健敬、毎原 敏郎

SY-12 川崎病類似血管炎マウスモデルにおけるウリナスタチン投与の検討

Effect of urinary trypsin inhibitor treatment for mouse model of Kawasaki Disease

1) 防衛医科大学校小児科、2) 防衛医科大学校看護学科

○辻田 由喜¹⁾、川村 陽一¹⁾、金井 貴志¹⁾、千田 礼子¹⁾、竹下 誠一郎²⁾、野々山 恵章¹⁾

閉会の辞 17:10～

第 34 回日本川崎病学会・学術集会 会頭

東京女子医科大学八千代医療センター 小児科

寺井 勝

第2会場（学術総合センター 2F 中会議室 3+2+1）

10月31日 金

ランチョンセミナー 1 12:00～12:50

座長：東京女子医科大学八千代医療センター 小児科 安川 久美

共催：東芝メディカルシステムズ株式会社

320列CTによる川崎病冠動脈障害の評価

神山 浩 日本大学医学部 医学教育企画・推進室

11月1日 土

ランチョンセミナー 2 12:10～13:00

座長：鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 健康科学専攻 発生発達成育学講座 野村 裕一

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

冠動脈エコーの注意点と冠動脈内径Zスコア

—冠動脈内径標準値作成プロジェクトを通して学んだこと—

布施 茂登 NTT 東日本札幌病院 小児科

11月1日 土

市民公開講座 15:00～17:00

講師：聖路加国際病院 心血管センター 丹羽 公一郎

川崎病の子供をもつ親の会主催

川崎病の心臓障害と成人期のケアについて

10月31日 金

ポスター会場（学術総合センター 2F 中会議室 4）

ポスター発表 16:10～16:50

[疫学]

P-01 免疫グロブリン不応例の時間変動性に関する探索的研究

Time clustering of immunoglobulin resistant in patients with Kawasaki disease

1) 飯塚市立病院 小児科、2) 北里大学小児科、3) 自治医科大学公衆衛生学

○牟田 広実¹⁾、石井 正浩²⁾、屋代 真弓³⁾、上原 里程³⁾、中村 好一³⁾

P-02 川崎病初回免疫グロブリン不応例の季節変動

Seasonal changes of the number of initial IVIG-resistant KD patients.

1) 防衛医大 小児科、2) 同 看護学科

○川村 陽一¹⁾、金井 貴志¹⁾、千田 礼子¹⁾、辻田 由喜¹⁾、竹下 誠一郎²⁾、野々山 恵章¹⁾

P-03 川崎病再発症例に関する疫学調査

Incidence rate of recurrent Kawasaki disease in Japan

1) 自治医科大学医学部公衆衛生学部門、2) 鹿児島県立大島病院一般内科

○須藤 大輔¹⁾²⁾、中村 好一¹⁾

P-04 和歌山県北東部での2回の川崎病小流行におけるガンマグロブリン不応頻度の検討

Analysis of the incidence of IVIG non-response in two small epidemics of KD in the northeast of Wakayama prefecture

1) 和歌山県立医科大学・小児科、2) 紀南病院・小児科、3) 橋本市民病院・小児科、
4) 国保日高総合病院・小児科

○末永 智浩¹⁾、鈴木 啓之¹⁾、垣本 信幸¹⁾、佐藤 匡¹⁾、武内 崇¹⁾、吉川 徳茂¹⁾、
渋田 昌一²⁾、大石 興³⁾、飯島 文憲⁴⁾

P-05 ある1カ月に経験した巨大冠動脈瘤合併例2例を含む川崎病10例

10 cases of Kawasaki disease in one month, including two of them formed giant aneurysm

広島市立安佐市民病院

○荒新 修

[臨床・症例]

P-06 頸部膿瘍に合併した川崎病の2症例

Two cases of Kawasaki disease with neck abscess

北九州市立八幡病院 小児救急センター

○長嶺 伸治、神菌 淳司、志村 紀彰、富田 芳江、西野 裕、天本 正乃、市川 光太郎

P-07 川崎病と化膿性リンパ節炎の画像的鑑別

The computed tomography in the differential diagnosis between Kawasaki disease and bacterial cervical lymphadenitis

金沢医科大学 小児科

○高 儀容、秋田 千里、中村 常之、犀川 太

P-08 限局性腹部病変が先行した川崎病の一例

A case of Kawasaki disease having Segmental abdominal sign preceding diagnostic signs of Kawasaki disease

1) 香川県立中央病院 小児科、2) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 小児医科学

○岡本 吉生¹⁾、小林 光郎¹⁾、佐藤 潤¹⁾、伊藤 滋¹⁾、塚原 宏一²⁾

P-09 骨盤腔内に達する胆嚢腫大と胸水貯留を呈した難治性川崎病の1例

A 5 years old girl with IVIG resistant Kawasaki Disease complicated with severe gallbladder enlargement and pleural effusion

東京女子医科大学八千代医療センター

○松井 拓也、本田 隆文、塚原 正之、安川 久美、濱田 洋通、寺井 勝

P-10 川崎病における消化器合併症：急性腹症と肝機能障害

Acute abdomen and liver dysfunction in Kawasaki disease

広島市立広島市民病院 循環器小児科

○石口 由希子、鎌田 政博、中川 直美、森藤 祐次、岡本 健吾

P-11 生後2か月で川崎病を発症し、冠動脈瘤をきたした Noonan 症候群の1例

A case of 2-month-old Kawasaki disease with coronary artery aneurysm in Noonan syndrome

1) 茨城県立こども病院小児循環器科、

2) 筑波大学医療医学系小児科

○石川 伸行¹⁾、塩野 淳子¹⁾、石橋 奈保子¹⁾、村上 卓¹⁾、堀米 仁志²⁾

P-12 川崎病急性期に心室頻拍を認めた正常冠動脈の1例

A case of ventricular tachycardia in Kawasaki disease with intact coronary arteries

半田病院 小児科

○早野 聡、上田 一仁、尾本 梓、羽田野 ちひろ、篠原 修、中島 佐智恵

P-13 川崎病に股関節炎と Perthes 病を合併した一例

A case of Kawasaki disease with Perthes disease.

済生会宇都宮病院

○萩倉 風音、若林 大樹、中村 俊一郎、岩下 憲之、水野 裕介、高橋 努、上山 泰淳、
井原 正博

P-14 川崎病年長児例の臨床像の検討

Clinical Study of Older-Children with Kawasaki disease

北里大学医学部小児科

○江波戸 孝輔、扇原 義人、緒方 昌平、石井 正浩

P-15 生後 6 ヶ月未満で発症した川崎病の検討

Kawasaki disease under 6 months of age

倉敷中央病院小児科

○岩井 篤、松本 祥美、水戸守 真寿、柏崎 元皓、好川 貴久、松尾 康司、荻野 佳代、
林 知宏、脇 研自、新垣 義夫

[病態]

P-16 川崎病急性期に形質細胞増多症を認めた IVIG 治療不応の 1 例

A case of reactive plasmacytosis during acute phase of Kawasaki disease

1) 富山大学医学部小児科、2) 富山市民病院

○岡部 真子¹⁾²⁾、堀江 貞志¹⁾、渡辺 祐紀¹⁾、仲岡 英幸¹⁾、田村 賢太郎¹⁾、西田 直徳¹⁾、
伊吹 圭二郎¹⁾、小澤 綾佳¹⁾、種市 尋宙¹⁾、廣野 恵一¹⁾、金兼 弘和¹⁾、市田 露子¹⁾、
足立 雄一¹⁾

P-17 急性期川崎病の心筋および冠状動脈における組織球系細胞の免疫組織学的検討

Immunohistological study on macrophages infiltrating the myocardium and coronary arteries of the acute stage KD patients

東邦大学医療センター大橋病院 病理診断科

○横内 幸、大原関 利章、榎本 泰典、勝碕 譲児、高橋 啓

P-18 好中球 CD64 発現量の測定は川崎病の診断に有用である

Measurement of CD64 on neutrophils is useful for diagnosis of Kawasaki disease

1) 岩手県立療養センター 小児科、2) 岩手医科大学 小児科

○林 祐子¹⁾、朝倉 賀子²⁾、松下 翔子²⁾、遠藤 幹也²⁾、千田 勝一²⁾

P-19 血漿交換とステロイドパルス併用が奏功した血漿交換不応の重症川崎病のサイトカインプロファイリング

Kawasaki disease refractory to plasma exchange (PE) and responded to combination of PE and steroid pulse: a cytokine profiling

国立国際医療研究センター 小児科

○松井 基浩、大熊 喜彰、佐藤 典子、七野 浩之、松下 竹次

P-20 IL-31 associated with coronary artery lesion formation in Kawasaki disease

1) Department of Pediatric, Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan Chang Gung University College of Medicine, Taiwan,

2) Kawasaki Disease Center, Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan

○Ho-Chang Kuo, MD., PhD.1)2)

P-21 急性期川崎病におけるミッドカインによる治療反応性の予見

Midkine for predicting treatment responsiveness

1) 東邦大学医療センター大森病院 小児科、2) 東邦大学医療センター大森病院 膠原病科

○高月 晋一¹⁾、楠 夏子²⁾、直井 和之¹⁾、池原 聡¹⁾、中山 智孝¹⁾、松裏 裕行¹⁾、川合 真一²⁾、佐地 勉¹⁾

P-22 川崎病急性期における Presepsin (sCD14-ST) 値の検討

Plasma Presepsin (sCD14-ST) levels of patients in acute phase of Kawasaki disease

1) 和歌山県立医科大学 小児科、2) 社会保険紀南病院 小児科

○垣本 信幸¹⁾、末永 智浩¹⁾、武内 崇¹⁾、鈴木 啓之¹⁾、吉川 徳茂¹⁾、渋谷 昌一²⁾

[病因]

P-23 カンジダ菌体抽出物の経口投与による川崎病類似血管炎誘発実験

Murine coronary arteritis induced by orally-administered CAWS

1) 東邦大学医療センター大橋病院病理診断科、2) 東京薬科大学薬学部免疫学教室

○大原関 利章¹⁾、横内 幸¹⁾、榎本 泰典¹⁾、勝碯 譲児¹⁾、山田 仁美¹⁾、三浦 典子²⁾、大野 尚仁²⁾、高橋 啓¹⁾

P-24 抗エルシニア抗体・抗 YPM 抗体の川崎病における上昇

Positive anti-Yersinia pseudotuberculosis antibodies titer and/or anti-YPM antibodies titer in Kawasaki disease patients

1) 姫路赤十字病院 小児科、2) 国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー研究部

○堀之内 智子¹⁾、瀧平 陽史¹⁾、阿部 淳²⁾

P-25 川崎病を発症した自己免疫性好中球減少症の1歳女児例

A one-year-old girl with autoimmune neutropenia who developed Kawasaki disease

山口大学大学院医学系研究科 小児科学分野

○岡田 清吾、鈴木 康夫、兼安 秀信、市村 卓也、下村 麻衣子、若林 みどり、長谷川 俊史、大賀 正一

P-26 川崎病における急性期・回復期の肺炎クラミジア抗体価の推移

Trends in *Chlamydomphila pneumoniae* antibody titer on acute and recovery phase of Kawasaki disease

福岡徳洲会病院小児科

○諸岡 雄也、畠山 邦也、川野 聖明、渡邊 能久、西村 良美、浜田 茂樹、松本 隼人、黒田 直宏、岩田 洋美、山本 剛、平田 雅昭、村松 和彦

P-27 川崎病を合併したマイコプラズマ肺炎について

Mycoplasma Pneumonia Complicated by Kawasaki Disease

東邦大学医療センター大橋病院小児科

○竹中 紗代、二瓶 浩一、星野 廣樹、中澤 祥子、伊藤 智恵子、朴 硯亨、三嶋 典子、中村 浩章、那須野 聖人、藤原 順子、関根 孝司

11月1日 土

ポスター会場（学術総合センター 2F 中会議室 4）

ポスター発表 14:40～15:20

[症例・急性期]

P-28 川崎病における血清プロカルシトニン (PCT) の臨床的意味

Clinical Implication of Serum Procalcitonin Level in Kawasaki Disease

1) JA 北海道厚生連 旭川厚生病院 小児科、2) 旭川医科大学 小児科、3) 月寒こどもクリニック

○島田 空知¹⁾、岡 秀治²⁾、佐藤 雅之¹⁾、吉田 陽一郎¹⁾、竹田津 原野¹⁾、向井 徳男¹⁾、
秋葉 真弓³⁾、竹田津 未生¹⁾、坂田 宏¹⁾、沖 潤一¹⁾

P-29 小林スコア 4 点以下の症例における免疫グロブリン大量療法 (IVIG) 不応例の臨床的特徴の検討

Clinical features of patients not to response to IVIG therapy in cases less than 4 point of Kobayashi score

1) 国立国際医療研究センター 小児科、2) 東京都立小児総合医療センター 循環器科、

3) 東京都立小児総合医療センター 臨床試験科、4) 東京都立墨東病院 小児科、

5) 東京都立広尾病院 小児科、6) 慶應義塾大学病院 小児科

○高砂 聡志¹⁾、大熊 喜彰¹⁾、宮田 功一²⁾、福島 直哉²⁾、森川 和彦³⁾、大塚 正弘⁴⁾、
原 光彦⁵⁾、山岸 敬幸⁶⁾、三浦 大²⁾

P-30 トリプルバイオマーカーからみた不全型川崎病の病態と治療介入

Serum biomarker profile can partly indicate that incomplete Kawasaki disease is pathologically different from typical KD.

小松市民病院 小児科

○上野 良樹、大月 哲夫、大月 幸、木場 由希子

P-31 発症早期から急速な冠動脈拡張を認め巨大冠動脈瘤を形成した川崎病 2 症例

Two cases of giant coronary aneurysms followed by rapid dilation of coronary arteries during acute phase of Kawasaki disease.

富山大学 小児科

○仲岡 英幸、伊吹 圭二郎、小澤 綾佳、廣野 恵一、足立 雄一、市田 露子

P-32 ヒトメタニューモウイルス抗原陽性で、巨大冠動脈瘤を残した不全型川崎病の1例

A case of giant coronary artery aneurysm in an incomplete KD patient with hMPV infection

大垣市民病院 小児循環器新生児科

○郷 清貴、太田 宇哉、西原 栄起、倉石 建治、野村 羊示、田中 亮、兵藤 玲奈、見松 はるか、伊東 真隆

P-33 川崎病急性期治療における抗炎症薬の効果

Effects of anti-inflammatory drugs in acute phase therapy for Kawasaki disease

青森県立中央病院小児科

○中田 利正

[急性期治療]

P-34 免疫グロブリン療法による川崎病重症冠動脈病変予防

Prevention of severe coronary artery lesions due to Kawasaki disease by immunoglobulin therapy

青森県立中央病院小児科

○中田 利正

P-35 一施設における初期 IVIG 療法不応例の IVIG 追加投与についての検討

The efficacy of second dose of IVIG for the patients with Kawasaki disease resistant to initial dose of IVIG in single center

1) 東京慈恵会医科大学附属柏病院小児科、2) 東京慈恵会医科大学小児科学講座

○和田 靖之¹⁾、高木 健¹⁾、松浦 隆樹¹⁾、南波 広行¹⁾、久保 政勝¹⁾、井田 博幸²⁾

P-36 当院における川崎病の急性期ガンマグロブリン単独投与の治療成績

Intravenous Immunoglobulin treatment and management for acute cases of Kawasaki Disease in our hospital

京都第二赤十字病院 小児科

○小林 奈歩、木村 学、清沢 伸幸

P-37 当院での川崎病における追加治療の検討

Additional therapy of Kawasaki Disease at our hospital

市立豊中病院小児科

○福田 ひとみ、川上 展弘

P-38 IgA 欠損症のため IVIG 使用困難な川崎病に対し、シクロスポリンが有効であった 1 例

Intravenous cyclosporin without IVIG was effective in Kawasaki disease patient with IgA deficiency

自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科

○安済 達也、南 孝臣、古井 貞浩、岡 健介、横溝 亜希子、石井 朋之、英 雅世、佐藤 智幸、片岡 功一、山形 崇倫

P-39 血漿交換が有効であった川崎病脳症の女児例

A girl of encephalopathy from Kawasaki disease treated with the plasma exchange

1) 滋賀医科大学医学部附属病院、2) 近江八幡市立総合医療センター

○高島 光平¹⁾、宗村 純平¹⁾、古川 央樹¹⁾、星野 真介¹⁾、吉田 忍²⁾、岡本 暢彦²⁾、竹内 義博¹⁾

P-40 重症川崎病における臓器不全合併例での当院での管理方法
一心不全症例・腎不全症例・呼吸不全症例・急性脳症症例の経験より

Management of multi organ failure patients for immunoglobulin refractory Kawasaki Disease in our hospital

兵庫県立塚口病院 小児救急科

○高原 賢守、河内 晋平、山上 雄司、大西 聡、菅 健敬、毎原 敏郎

P-41 ガンマグロブリン 6g/kg、サイクロスポリン使用後も発熱が遷延し、無菌性髄膜炎であった川崎病の一例。

A case of Kawasaki disease with prolonged fever showed aseptic meningitis

中国労災病院 小児科

○小西 央郎

[遠隔期]

P-42 川崎病の免疫動態；予防接種との関連

Immune dynamics of Kawasaki disease;Associated with vaccination

1) JMA 海老名総合病院 小児科、2) 北里大学医学部 小児科

○佐藤 加代子¹⁾、緒方 昌平²⁾、石田 倫也¹⁾、本田 崇¹⁾、枝松 秀尚¹⁾、青木 康之¹⁾、扇原 義人²⁾、川村 哲夫¹⁾、箕浦 克則¹⁾、石井 正浩²⁾

P-43 川崎病に大動脈弁閉鎖不全症を合併し、慢性心不全に至った LDB3 遺伝子変異の一例

Chronic heart failure with LDB3 gene mutation after Kawasaki disease and AR

1) 信州大学医学部小児医学講座、2) 国立病院機構まつもと医療センター中信松本病院小児科、
3) 富山大学医学部小児科学教室

○大日方 春香¹⁾、赤澤 陽平¹⁾、蜂谷 明¹⁾、元木 倫子¹⁾、小池 健一¹⁾、松崎 聡²⁾、
廣野 恵一³⁾、市田 露子³⁾

P-44 心サルコイドーシスを発症した川崎病既往成人例

A case report of cardiac sarcoidosis in the adult patient after presumed Kawasaki disease

国立循環器病研究センター

1) 小児循環器科、2) 心臓血管内科

○津田 悦子¹⁾、森山 典晃²⁾、中村 知久²⁾、大原 貴裕²⁾

P-45 左冠動脈巨大瘤の血栓性閉塞による虚血性心筋症をきたした自閉症の6歳女児例

An autistic girl with ischemic cardiomyopathy caused by the thrombotic obstruction of left coronary artery aneurysm.

鹿児島大学病院小児科

○小川 結実、精松 貴成、宮園 明典、二宮 由美子、上野 健太郎、江口 太助、野村 裕一、
河野 嘉文

P-46 冠動脈病変の診断から長期経過後外科治療を施行した川崎病の2例

Two cases of Kawasaki disease which underwent surgical intervention long after diagnosis.

1) 聖マリアンナ医科大学・小児科、2) 聖マリアンナ医科大学・心臓血管外科

○水野 将徳¹⁾、都築 慶光¹⁾、有馬 正貴¹⁾、後藤 建次郎¹⁾、小野 裕國²⁾、近田 正英²⁾、
麻生 健太郎¹⁾

P-47 当科における川崎病後冠動脈瘤症例についての検討

Clinical feature of patients with coronary artery aneurysms caused by Kawasaki disease

鳥取大学医学部周産期・小児医学

○橋田 祐一郎、坂田 晋史、倉信 裕樹、美野 陽一、船田 裕昭、神崎 晋

P-48 MR Coronary Angiography による川崎病冠動脈瘤内構造物の経過観察

Follow-up study of aneurysmal thrombus by MR coronary angiography

八重洲クリニック

○鈴木 淳子、林 慈明、飯山 利健、原 定剛、小野 英夫

P-49 院外心停止救命後に社会復帰した成人期重症後遺症の1例

An adult case who was resuscitated from sudden cardiac arrest with severe coronary artery sequel

1) 日本大学医学部小児科学系小児科学分野、2) 日本大学医学部医学教育企画・推進室

○加藤 雅崇¹⁾、鮎沢 衛¹⁾、唐澤 賢佑¹⁾、渡邊 拓史¹⁾、趙 麻未¹⁾、小森 暁子¹⁾、阿部 百合子¹⁾、市川 理恵¹⁾、神山 浩²⁾

P-50 川崎病血管炎による末梢性動脈硬化：当院の川崎病遠隔期管理

Kawasaki vasculitis-related peripheral arteriosclerosis

1) 金沢医科大学小児科、2) Seattle Children's Hospital

○中村 常之¹⁾、高 儀容¹⁾、秋田 千里¹⁾、犀川 太¹⁾、高橋 正人²⁾